

BP-SIシリーズ用 AOC/ARC変換コネクタ 取扱説明書

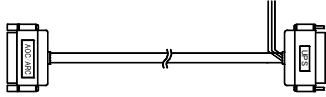
AOC/ARC 変換コネクタは、ACOS システムとBP-SI シリーズUPSを接続するための専用コネクタです。

包装内容

コネクタ、取扱説明書はありますか？
損傷、異常はありませんか？

チェック印で確認してください。

AOC/ARC 変換コネクタ 1本

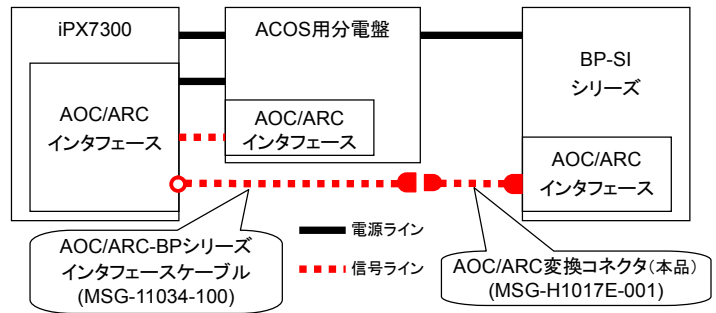


取扱説明書（本書） 1枚



接続構成図

(iPX7300接続例)



ご注意

UPSを運転する前に接続してください。UPSを運転した後に接続する場合は、UPSを完全に停止し、入力電源を遮断した状態で実施してください。

接続方法

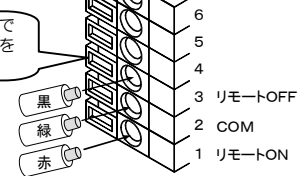
- UPSが停止していることを確認します。
- AOC/ARC-BPシリーズインタフェースケーブルに、AOC/ARC変換コネクタの「AOC/ARC」側を接続し、固定ねじを締めます。
- AOC/ARC変換コネクタの「UPS」側をUPS背面の「SIGNAL I/F」コネクタへ接続し、固定ねじを締めます。
- UPS背面の「REMOTE/EPO」端子へAOC/ARC変換コネクタの3本の電線を接続します。
- UPSを運転し、LCDパネルでインタフェース設定を「AOC/ARC」に設定します。
設定方法はBP-SIシリーズLCDパネル操作説明書をご覧ください。

AOC/ARC変換コネクタの「UPS」側コネクタから出ている3本の電線をUPS背面のREMOTE/EPO端子の1～3番に接続します。

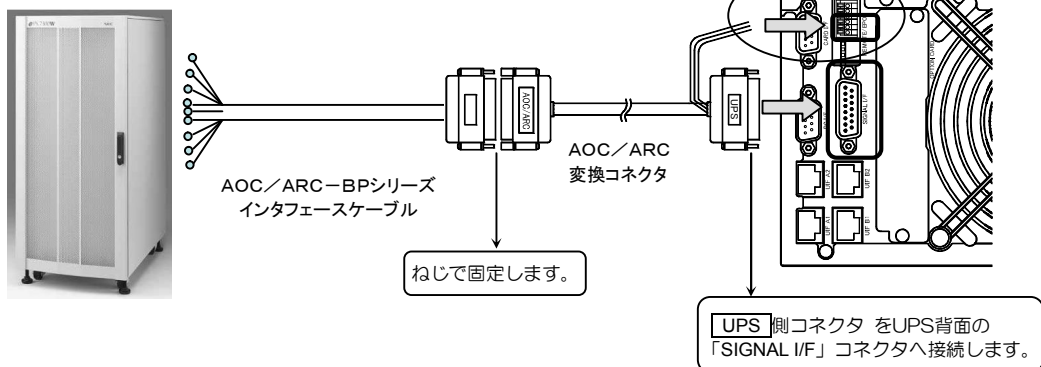
電線の色	接続端子
黒	3番（リモートOFF）
緑	2番（COM）
赤	1番（リモートON）

マイナスドライバでツメを押しながら端子へ電線を差し込みます。
差し込んだ電線を引っ張り、抜けないことを確認します。

マイナスドライバなどでツメを押しながら電線を差し込みます。



ACOSへの接続方法は、ACOS接続資料（TMR-07199）をご覧ください



動作確認

下記の手順で停電試験を実施してください。

- UPSの入カブレーカなどを「OFF」にして疑似停電を発生させます。
↓
停電が一定時間以上継続するとACOSシステムは停電を認識しシャットダウンを開始します。
- ACOSシステムが正常にシャットダウンしたことを確認します。
- 手順①で「OFF」にしたブレーカを「ON」に戻します。

以上で動作確認試験は終了です。